

「最後の北海道花旅」

# 2024年（令和6年）北海道花紀行

【チシマツガザクラを求めて】



## 序章

今年で84歳になった。「いつかは決断しなければならないな」と毎年思いながら、北海道山旅・花旅を続けてきて17年を迎えた。17年前の2007年に、何もわからないまま新潟からフェリーに乗って北海道に上陸し、私の北海道山旅が始まった。

道の駅で車中泊をしながら、約一か月、自由気ままに北海道の山を歩いた。自然豊かで、人が少なく、私と同じように車中泊で、山はもちろん、釣りや温泉を楽しんで回っている人が沢山いることを知り、車中泊の道の駅では、狭い車中から出てきた同じような仲間が集まり、情報交換や、旅の話に花が咲き、その楽しさにすっかり魅せられて、病み付きになってしまい、毎年夏には北海道へ車で出かけるようになり、とうとう17年間も続いてしまった。

今年で84歳との高齢になり、そろそろ車を止めなければならないなと思っていたが、ちょうどこの夏で、愛車RAV4の車検が切れ、7月の誕生日で免許証が切れるので、車を止める絶好の機会だと意を決し、5月に車を手放してしまった。

要するに今までのように、車で北海道をさまよい回ると云うことが出来なくなった。  
と云うことは、今まで 17 年間続けてきた「北海道の山旅・花旅」を終了しなければ  
ならなくなった。

\*\*\*\*\*

「車を止めたので、北海道もやめました。」では、あまりにも味気ないので、何とか最終回  
を飾りたいと、「令和 6 年・最後の北海道花旅」を計画しました。

最後にどうしても見ておきたい花がありました。  
大雪山系に花を咲かせる「チシマツガザクラ」です。かなり希少な高山植物です。  
今迄に見たことはありますが、あまりにも昔のことで、さほど気にしてもいなかったのも、  
記憶が薄いため、ぜひ「最後の花として記録に残しておきたい」と、「大雪山・赤岳へ、  
チシマツガザクラを撮影に行く」という目標をたてました。

車が無いので、北海道へは往復飛行機です。旭川で車をレンタルし、定宿の層雲峡ホステ  
ルを基地にして、銀泉台まで車で入り、赤岳への往復です。

ちょうど梅雨空の切れめで晴天に恵まれ、目的のチシマツガザクラの写真を心ゆくまで撮  
影することが出来ました。

往復飛行機、現地はホテル泊まり、道内の足はレンタカー、登ったのは赤岳のみという、  
今までは考えられない贅沢な花旅でしたが、目的を達成し、それなりに十分価値のある  
「北海道花旅」が出来ました。

名残惜しいし、思い出多い「北海道山旅・花旅」ですが、  
2024 年（令和 6 年）をもって終了することになりました。